

お客様にLPガスをより安心してご利用頂くために

**特定商取引法は
悪質な勧誘から
消費者を守ります。**



規制の抜け穴を狙い次々と現れる新手の訪問販売などから消費者を守るために、規制内容が抜本的に強化され、平成21年12月1日に施行されています。改正により原則すべての商品・役務が特商法の規制対象になりました。もちろん、訪問や電話によるLPガスの切替勧誘も規制対象です。

義務づけられている行為

- 訪問したらまず、社名・氏名・販売商品・契約内容・訪問目的を告げること
- 申込みを受けたとき、契約をしたときは法定書面を渡すこと

禁止されている行為

- うそを言うこと(不実告知)
- お客様の負担する費用や料金などを正しく告げないこと(重要事項の不告知)
- 契約締結を迫ったり、消費者を困惑させたりすること(威迫・困惑)

消費者の利益を害する行為

- 一度、消費者に勧誘を断られた後に、再度勧誘すること
- クーリング・オフを拒否すること

消費者被害・トラブル、その他気になる事のご相談は下記機関へご連絡ください。

神奈川県エルピーガスお客様相談所

☎ 0120-244-566

受付時間 平日：8時30分～17時00分 / 土日：10時～16時 (祝日休)

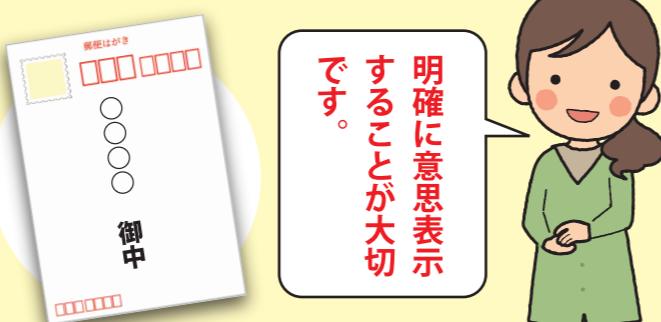


公益社団法人 神奈川県LPガス協会

〒231-0003 横浜市中区北仲通3-33 共済ビル別館
TEL.045-201-1400

申し込みの取り消しは ご自身で 意思表示しましょう！

訪問販売業者の勧誘を受けて申込書を書いた段階であれば、契約先に電話で取り消しの連絡を取り、更にハガキで取り消しの意思表示をすることが大切です。クーリングオフ期間が経過していても、申し込みの取り消しはできます。切替工事が完了して供給開始した場合は契約の解除の意思表示をしましょう。



振り込め詐欺の電話があった。
実際に被害にあった。
セールスがあり、怖い。困った。
迷惑。と感じた！

こんな場合は
迷わず

110番通報
しましょう！



LPガスを ご利用のみなさまへお知らせ

近年、益々巧妙化する詐欺の手口。お年寄りだけでなく「自分は詐欺には引っ掛からない」と思っていた多くの方が騙されるケースが増加しております。

騙しの手口は知っている！分かっている！と思っていても自分が当事者となった時、冷静に行動できず、被害に遭われております。被害に遭わないために、改めてどう対応すべきか、一緒に考えていきましょう。



(公社)神奈川県LPガス協会

本紙面は、神奈川県警察本部が推奨する防犯CSR活動の一環として、LPガス協会のチラシの紙面をお借りして、犯罪の撲滅を目指した広報をさせていただいております。

※「CSR」とは、「CSR (Corporate Social Responsibility)」は、「企業の社会的責任」と言われており、企業が社会の一員として果たすべき様々な責任を意味しています。

被害にあわないために！

神奈川県警察からのお知らせ

振り込め詐欺

オレオレ詐欺にご注意を！



オレオレ詐欺 主な手口！

電話で息子や孫を装い、「かばんを失くした。」、「会社のお金を使い込んだ。」、「借金の保証人になった。」などの理由で、身内を心配する親心に付け込み、お金を振り込ませたり、上司や同僚をかたってお金をだまし取りに来るものです！

対策

息子や孫をかたる者から、電話でお金を要求されたら「詐欺！？」と考え、必ず、警察や家族に相談してください。
また、「携帯電話の番号が変わった」と言われた場合も「詐欺！？」と考え、以前から把握している電話番号に確認の電話をしてください。

還付金等詐欺にご注意を！



還付金等詐欺 主な手口！

役所をかたり、医療費等の還付に必要な手続きを装って被害者にATMを操作させ、口座間の送金により現金をだまし取るものです。

心がまえ

●役所が還付金の手続きでATMに行くよう依頼したり、**税務署や役所等がATMを経由して還付手続きをすることは絶対にありません。**

近年、益々巧妙になる詐欺の手口。不審な電話・訪問販売は自分一人で判断せず、家族やまわりの人に相談・確認しましょう！

消費者被害

LPガス業者切替に伴う勧誘にご注意を！

県内ではいま、「安い料金の販売店を紹介します」「ガスの料金調査にまいりました」と、甘い言葉や目的を偽ってLPガス販売店の切り替えを勧誘され、トラブルに発展するお客様が目立っています。



勧誘方法には電話と訪問があります！

電話での勧誘の場合、「安い料金の販売店を紹介します」と切り替えを勧めるケースのほか、切り替えが目的なのに「ガスの料金調査を行っています」と偽って誘うケースが目立っています。また、訪問での勧誘では、供給業者を明示しなかったり、公的機関に似た名称を名乗ったりするので、注意が必要です。

ポイント こうした業者にいったん切り替えを申し込んでも、いつでも解約できます。トラブルになったら、神奈川県エルピーガスお客様相談所、各自治体の消費生活センターに相談しましょう。また、これまでの販売店に相談するのもひとつ的方法です。

LPガスの悪質勧誘に共通する5つのトーク

- 1 「今の販売店の検針票」を見せてください。
- 2 「LPガス料金が自由化」になりました。
- 3 いま付き合っている販売店はLPガス料金が「地域で一番高い」です。「長く取引しているほど、高い料金」を取られています。
- 4 「ご近所のみなさんも」申し込んでくれました。
- 5 委任状をいただければ面倒な手続きは「全ておまかせください」。



注意

●検針票は大切な個人情報。他人に見せない。 ●LPガスは当初から自由料金。誤った情報での勧誘は注意。 ●石油情報センターのサイトで平均価格を確認する。 ●取引先との信頼を壊す根拠のない勧誘トークは注意。 ●第三者へ判を捺した委任状を渡さない。

インターネット被害

ネットバンキングに係る不正送金被害にご注意を！



対策

コンピュータウイルスやフィッシングサイトを使用し、インターネットバンキングのID・パスワードを盗み取って不正アクセスした利用者の口座から不正送金する事案が多く発！

- ①ウイルス対策ソフトを導入しましょう。
- ②OSなどのソフトウェアを常に更新しましょう。
- ③ID・パスワードを使い回さないようにしましょう。
- ④金融機関が提供するセキュリティ対策を利用し、最新の注意喚起情報を確認しましょう。

トラブル、急増中！

WEB上でのLPガス切り替え勧誘が増えています！

- ①公的な団体のようにみせる 公的な団体は、定款や組織、役員、また会員情報などを公開しています。そのサイトは公開していますか？
- ②適正価格をうたう LPガスの料金はお店ごとに違う自由価格なので、適正価格は設けられていません。
- ③価格保証をうたう LPガスは大半を輸入しており、輸入価格はほぼ毎月変動しています。大きく変動したときは、改定(値上げ・値下げ)されるのが自然です。
- ④すぐに個人情報を聞いてくる 大切な個人情報が漏えいしないよう、氏名や住所はもちろん、ガス料金や使用量などもむやみに入力しないようにしましょう。



(公社)神奈川県LPガス協会からのお知らせ